

# 佐高

# スーパー グローバル ハイスクール SGH通信

No. 10 (平成28年 6月20日発行)

## SGHリレー講座

# 帝京サイエンスキャンプ

2016年6月2日と11日の2回に分けて、高校一年生を対象とした帝京サイエンスキャンプを行いました。午前中は「福島の放射線の話」「ロボット3原則」「感動と娯楽を科学する」「自分だけの宇宙ミッションを考えよう」の4講座をそれぞれの希望に応じ受講しました。その後「3D立体映像施設」と「バイオ関係諸施設」の施設見学を行いました。



福島の放射線の話



ロボット3原則



感動と娯楽を科学する



自分だけの宇宙ミッションを考えよう



自分だけの宇宙ミッションを考えよう



3D立体映像施設見学



バイオ関係諸施設見学



バイオ関係諸施設見学

## 生徒の感想より

- ・「ロボット」とは自らセンサーなどで判断をして行動するもので、リモコン等で人間が動かすものは「自動機械」ということを知ることができた。
- ・正しい知識を身につけたうえで、原発や環境問題について考え、何らかの形でより良い環境づくりに貢献したい。
- ・緊張したときのリラックスの仕方や、ストレスの種類について学ぶ事ができて良かった。など

午後は「ゲームコントローラを作ってみよう」「真空環境下で生じる現象の観測体験」「目に見えない放射線を見てみよう」「紙飛行機を設計しよう」「紙テープを10cmに切る」「自立型ロボット製作を体験しよう」「ミクロの世界を見てみよう」の7つの理科実験講座をそれぞれ体験しました。高校で行うことができない実験等の体験により、科学への興味・探求心が深まったようです。



ゲームコントローラ作成



真空環境下で生じる現象観測



目に見えない放射線の観測



紙飛行機の設計



紙テープを10cmに切る



自立型ロボット作成



自立型ロボット作成



ロボット競争優勝者

## 生徒の感想より

- ・小さな原子核の世界にも確率が生じることに興味を持った。自分の視野が広がった。
- ・「沸騰＝熱い」というイメージがあったので、真空状態のときは沸騰しても熱くならないことに驚いた。
- ・紙飛行機がどうやったら進むのか、アスペクト比などの求め方が分かりとても楽しかった。など
- ・ロボットのプログラミングを試行錯誤して組み立てるのはとても楽しかった。今後の進路を決める上での参考にしたい。など